

様式 A-1

平成26年11月10日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 福岡県立明善高等学校 宮原尚史(情報)
2. 講師氏名: 九州大学先導物質化学研究所 Dr. Pablo SOLIS-FERNANDEZ
3. 同行者氏名: なし
4. 実施日時: 平成26年10月14日(火) 14:35~15:50
5. 参加生徒: 2年生 39人、__年生 __人、__年生 __人(合計 39人)
備考:理数科の生徒 9名 普通科理系生徒 30名
6. 講演題目: (英文)Graphene, or why the future of electronics may be in your pencil
7. 講演概要:
グラフェン・現在使われている様々な素材の代用になるといわれる結合炭素原子の紹介
8. 使用言語: 英語(時折、日本語)
9. 講演形式:
 - (1)講演時間 60分 質疑応答時間 10分
 - (2)講演方法(例:プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター、パソコン、スクリーンを使用。実験・実習は無く、講義形式で行った
 - (3)通訳(例:同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
ご本人のごく僅かの日本語以外は、全て英語で行われた
 - (4)事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
事前学習を行った(アブストラクトを辞書を使いながら読み、予習した)
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項:
特にありません。